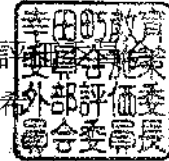


5 幸教答申第 1 号  
令和 6 年 1 月 1 8 日

幸田町教育委員会  
教育長 池田 和博 様

幸田町教育委員会施策外部評価委員会  
委員長 米津 直希



令和 5 年度幸田町教育委員会施策評価について (答申)

令和 5 年 1 月 2 9 日付け 5 幸教諮問第 1 号で諮問のありました就学援助事業始め 3 事業について、別紙のとおり評価しましたので、意見を付して答申します。

## 記

### 1 付帯意見

2023 年 11 月 29 日に開催されました幸田町教育委員会施策外部評価委員会では、3 つの事業を対象に審議を行いました。審議にあたって、施策の実施状況について、担当課・担当者から事業内容をご報告いただきました。各委員からの質問には、たいへん丁寧にご説明をいただくことができました。審議の結果、各委員からは、いずれの事業も高く評価する旨の意見が出されました。具体的な評価内容については「教育委員会施策評価一覧」に記されていますが、ここでは、委員から出された意見のうち、町民の要望として特に重要と思われる点について、付帯して意見いたします。

「就学援助事業」については、学校への調査等も含めた充実した支援が行われていることを確認しました。令和 4 年度から追加されたオンライン通信費の扱いの確認と、目的外利用の可能性についての指摘がありました。今後のタブレット端末の利用拡大に応じて対応が必要になる課題であり、学校と連携して取り組んでいただきたいとのご意見がありました。

「教育相談事業」については、カウンセラーが増員され、充実した体制が整いつつあること、それに関連して相談件数も増加していることが評価され、同時に事業の重要性が確認されました。一方で、相談に来た相談者の悩みがきち

んと解決に向かっているのかという点も、重視する必要があるとの指摘がありました。特に不登校の問題が話題になりましたが、相談内容から課題を見つけ出し、必要に応じて関係機関等との連携を強め、解決への支援をご検討いただけるようお願いしたいと思います。また本事業では対象となっていませんが、就学前の相談のニーズも指摘されました。対応する施設はあるため、周知と拡大についてぜひご検討下さい。

「社会体育推進事業」については、コロナ禍でやむを得ず中止されていた各種行事が前年度より再開していること、新しいスポーツとしてモルックの拡大に力を入れ、スポーツに親しむ機会が増えていることが評価されました。町民大運動会については、継続を望む声がある一方で、参加の困難さも指摘があることから、参加しやすい形式での継続をお願いするご意見がありました。ぜひご検討いただきたいと思います。また学校の体育館の開放については、空調などの設備面の整備も含めて、ぜひ推進していただけるようお願いいたします。

